

編集後記

『語文と教育』第三十号をお届けいたします。

本号は、国語科教育（大学を含む）六編、国文学三編、日本語教育三編の計十二編で編集しました。また、平成二十八年三月をもって定年退職された小野由美子先生の業績目録も合わせて掲載いたしました。現在、小野由美子先生は、特命教授として、本コースに在籍されています。心強い限りです。いずれの論考も、各分野の諸問題に真摯に取り組まれた労作であり、それを本誌にご寄稿いただいたことに心より感謝申し上げます。

さて、本学会を設立され、本誌を創刊された野地潤家先生が、平成二十八年五月十五日、老衰のため九十五歳で逝去されました。本学の設立から尽力され、平成四年から平成十年まで学長をお務めになり、附属図書館に野地

文庫をご寄贈になるなど、本学へのご貢献は計り知れません。

学部卒業生、大学院修士生の多くが、野地潤家先生のご冥福を受けました。野地潤家先生のご冥福をお祈りするとともに、その学恩に報いるべく教育・研究に励みたいと念じています。

この『語文と教育』誌を、教育・研究の拠点として、会員相互が協力し合い、この国の教育・研究を、子どもたちの未来のために資するものにしていくことが求められています。会員の皆様が、健康に留意され、教育・研究に打ち込み、その成果をご投稿下さることを願っています。

最後に、この一年も多くの大学・機関・研究会等より本学会宛に紀要・会誌等の研究資料をご寄贈いただきました。大切に保管し、教育・研究に活用させていただきます。

（余郷記）

語文と教育 第三十号

平成二十八年八月三十日印刷
平成二十八年八月三十日発行
（非売品）

編集人 鳴門教育大学国語教育学会

発行人 鳴門市鳴門町高島字中島七四八

（〒七七二一八五〇二）

鳴門教育大学

言語系コース（国語）内

鳴門教育大学国語教育学会

会長 余郷 裕次

印刷所 協徳島印刷センター